

平成 21 年度第 2 回定期監査分

1 町外業者を含めた入札 10 件のうち、プール解体とマンホールポンプ設置工事の 4 工事が落札率が著しく低くなっており、プール解体工事では落札業者が専用の残土処分地を所有していること、下水道マンホールポンプ設置工事ではポンプ本体を公表されている価格より安価に仕入れられたことが、低落札率につながったということが分かりました。これら特殊な工事を除いた 6 件の工事の平均落札率は 96.0%であり、町内業者のみの落札率 96.2%と比較しても落札率に差がありませんでした。

・ 今回の 10 件では、町内業者のみと町外業者を含めた入札で差がないことが分かりましたので、これまでどおり町の指名基準※に基づいて入札をしていきますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

※発注工事や業務の金額・内容によって入札の方法や指名業者数等を定めている基準

2 ①補助金事務処理については、補助金等交付規則などに基づく適切な事務処理を行うよう職員に徹底しました。②自治会活動補助金については、自治会長会で自治会会計に盛り込んでいただくようお願いをいたしました。また、③敬老会補助金については、今年度から商品券を配布するだけのような事例には補助金を交付しないような制度に変更をいたしました。